



「再活」×2

不動産を「再活」し、日本を「再活」する。



令和3年2月2日

各位

会社名 株式会社アルデプロ  
 代表者名 代表取締役社長 椎塚裕一  
 (コード番号 8925 東証二部)  
 問合せ先 取締役執行役員企画本部長 荻坂昌次郎  
 (TEL 03-5367-2001)

2021年7期第2四半期末における当社の状況に関するお知らせ

当社の2021年7月期第2四半期末の状況を以下のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021.7期第2四半期末における当社の状況について

2021年7月期第2四半期末の当社の主な財政状態は以下のとおりです。

(1) 在庫の状況

2021.7期第2四半期末の在庫（販売用不動産と仕入契約済みの販売用不動産の合計）は8,088百万円となります。

当社は上記の在庫および後記の仕入契約済みの販売用不動産の売却に加えて、2021.7期第3四半期以降も期中仕入れ期中売却を行ってまいります。

(2) 有利子負債の状況

2021.7期第2四半期末の有利子負債は3,090百万円と2020.7期末の4,577百万円から減少しております。これは、販売用不動産の売却に伴い、販売用不動産の仕入資金として借り入れた借入金を随時返済した結果減少したものです。

◇個別財務諸表の主な科目の推移

(単位：百万円)

	2019.7期	2020.7期	2021.7期2Q
現預金	2,530	1,731	3,795
販売用不動産	15,028	9,091	6,251
有利子負債	12,206	4,577	3,090

(注1) 百万円未満切り捨てで表示しております。

(注2) 上記の数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、会計監査人の監査を受ける前の数値です。実際の数値は上記の数値と異なる可能性があります。

(注3) 有利子負債は、短期借入金、1年以内返済予定の長期借入金、長期借入金の合計で

す。

(注4) 個別財務諸表には記載いたしません、仕入契約済みの販売用不動産の推移は次のとおりです。

(単位：百万円)

	2019.7期	2020.7期	2021.7期2Q
仕入契約済みの販売用不動産	—	1,957	1,837

## 2. 今後の見通しについて

2021.7期業績予想につきましては精査し、修正が生じる場合には発表してまいります。

以上